

- 12/14・トランプ関税、米も打撃 27年 GDP1.1%下押し 物価上昇で消費減速
- 12/15・尹大統領弾劾可決 与党が一部造反 職務執行停止に 憲法裁が罷免判断へ
- 12/16・英、TPP 加入 世界 GDP の 15%に
- 12/18・ホンダ・日産統合へ 持ち株会社設立 産業構造転換、再編迫る <1>
三菱自の合流も視野 EV 世界競争へ連合 「鴻海の買収」危機感
・家計金融資産減少 8 四半期ぶり 株式等は 6 月末比 5.2%減
・マスク氏 X 投稿、閲覧 1330 億回 トランプ氏の 15 倍 政治的影響力強める
ユーザーがフォローしていなくても投稿が表示 意図的に影響力引き上げの可能性
- 12/19・米 0.25%利下げ、3 会合連続 FRB 来年 2 回に減速 <2>
NY 株 1123 ドル安、10 日続落 「タカ派的」利下げに失望
- 12/20・日銀現状維持 総裁、利下げ材料「もう一段必要」賃上げ見極め <3>
トランプリスクも考慮 緩まぬ円売り圧力 一時 157 円台
・米長期金利が急上昇 10 年物利回り 4.59% 7 ヶ月ぶり高水準
- 12/21・与党、税制大綱決定 年収の壁 103→123 万円 「国民民主と真摯に協議」 <4>
・「極右政党だけがドイツを救う」 マスク氏、他国に異例の応援
・米下院共和党、マスク氏に屈す 「つなぎ予算案」を否決 「X 砲政治」幕開け
つなぎ予算案は 2 度目の投票で可決 政府機関閉鎖回避へ前進
- 12/22・VW 労使、痛み分けの合意 独工場閉鎖見送り 3.5 万人削減
- 12/23・トランプ氏 パナマ運河通航料「不公平」 管理権返還にも言及
- 12/24・トヨタ、中国に EV 工場 レクサス生産、初の単独運営
・日本の名目一人当たり GDP、昨年 22 位に 韓国と逆転、G7 で最下位 <5>
- 12/25・日鉄の US スチール買収 バイデン氏に判断一任 対米外国投資委員会
・政治改革 3 法成立 政策活動費廃止 企業献金、3 月に結論
- 12/26・15 年で「半分再エネ」へ 次期エネ計画原案了承 経産相 原発は 2 割
- 12/27・海外勢、日本株熱に陰り 今年 5 兆円売り越し 自社株買い頼みに <6>
- 12/28・米 TikTok 規制法 トランプ氏「発行延期を」 マスク氏の影響か
- 12/29・中国、原油需要はや天井 輸入量前年割れ見通し EV 化、「エネ安保」にらむ
・民主主義国 与党が全敗 24 年選挙イヤー分析 インフレ、有権者に不満
・日経「社長 100 人アンケート」 中国戦略「再考」4 割 トランプ関税に身構え
- 12/30・US スチール 日鉄の買収不成立なら「米は中国に敗北」
・先進国 政権弱く債務膨張 国債純発行額、リーマン後最大級 来年見通し
物価対策、緩む財政 強まる金利上昇リスク
- 12/31・世界株高 米企業頼み 時価総額増加分の 9 割 今年末 インフレ再燃がリスク
・中国、トランプ関税に備え 貿易の対米比率最低に 東南アに輸出増

<1>

世界3位のグループが誕生

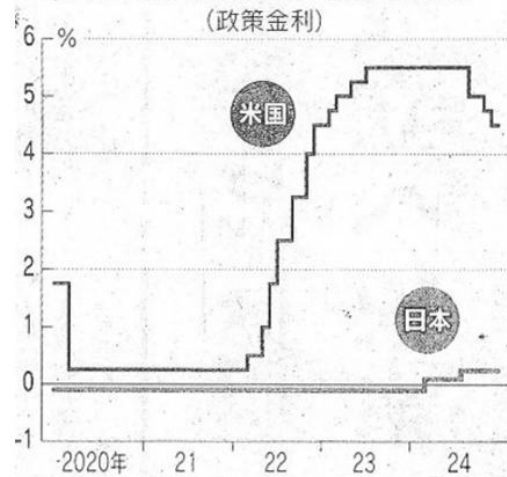
順位	メーカー	販売台数	前年比 増加率
1	トヨタグループ	1123万台	7%
2	VWグループ	923	12
3	現代自動車・起亜	730	7
4	ステランティス	639	7
5	GM	618	4
6	フォード	441	4
7	ホンダ	398	6
8	日産自動車	337	5
9	スズキ	307	4
10	比亞迪(BYD)	302	62
三菱自動車		78	

計
813
万台

(注)マークラインズや各社の発表をもとに集計。
日産とルノーの増加率は個別で算出

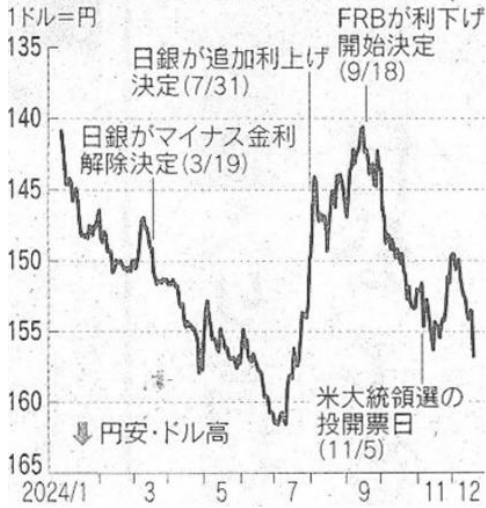
<2>

日米の金利差は大きく開いたまま



<3>

2024年は円安局面が続いた



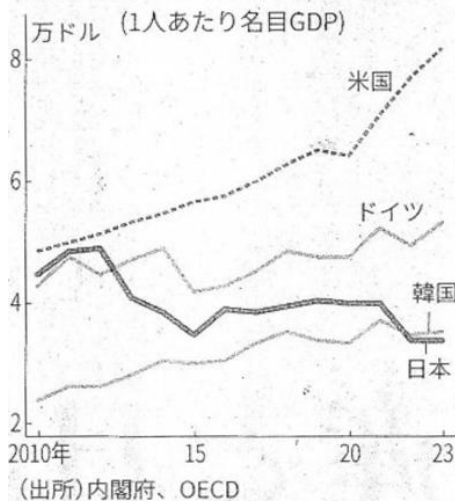
<4>

2025年度与党税制改正大綱のポイント

- 税負担の軽減**
- 給与所得者の所得税の非課税枠を123万円に引き上げ
 - 特定扶養控除の子の年収要件を150万円に引き上げ
 - iDeCoの掛け金上限額を引き上げ
 - 住宅ローン減税の子育て世帯優遇を1年延長
 - 中小企業の法人税率の軽減措置を2年延長
 - 企業版ふるさと納税は3年延長
- 負担増**
- 防衛費増へ26年4月に法人・たばこ2税の増税開始
 - ネット通販など少額貨物輸入の課税検討
- 結論見送り**
- 防衛増税のうち所得増税の開始時期決定
 - 高校生らの親の扶養控除縮小
 - ガソリン減税の具体策は示さず

<5>

日本は22年に韓国に抜かれ22位に



<6>

企業の自社株買いが株価を下支え

